

# 日本聖公会 管区事務所だより

日本聖公会管区事務所  
162-0805 東京都新宿区矢来町 65  
電話 03 (5228) 3171 FAX 03 (5228) 3175  
発行者 総主事 司祭 矢萩新一

## 「心に愛を灯す聖霊の働き」

管区事務所総主事 司祭 エッセイ 矢萩新一

「全能の神よ、あなたは天に昇ったあなたのみ子によって、み国の福音を宣べ伝えるようにと、わたしたちをこの世に送り出されました。どうかあなたの霊によってわたしたちにひらめきを与え、わたしたちの心にあなたの愛を灯してください。そして、あなたの言葉を聞くすべての人が、あなたのもとに集えますように、主イエス・キリストによってお願いいたします。アーメン」

(The Prayer for Thy Kingdom Come)

「み国が来ますように (Thy Kingdom come)」は、昇天日から聖霊降臨日 (今年は5月21～31日) にかけて行なわれる世界的な祈りの運動に付けられたタイトルです。この運動は2016年にカンタベリー大主教とヨーク大主教の呼びかけによって始められ、今は世界的な運動となっています。「み国が来ますように」と祈るすべての人々がイエスさまとの交わりを深め、イエスさまを証しする思いを新たに、誰かをイエスさまのもとへと導くことが目的です。具体的には信仰に導きたい5人の名前を覚え、11日間祈るといふ、宣教・伝道の祈りです。各教会に「11日間の祈りのしおり」が届いていると思いますので、ぜひご活用ください。

COVID-19 (新型コロナウイルス) の蔓延によって、緊急事態宣言が延長された地域もあります。日本に限らず世界の多くの教会でも礼拝 (公禱) の休止が行なわれています。自粛要請が続く中、一堂に会しての礼拝ができなくなってしまい、神さまは何故このような試練を私たちに与えられるのか、私たち一人ひとりの信仰を見つめ直す大きな問いが投げかけられています。

マスクや消毒液等の不足が深刻な中、あるNGOから消毒用の次亜塩素酸水 (電解水) 提供の申し出があり、聖公会関連施設でも25の保育園・幼稚園や福祉施設等が支援を受けました。給付金や休業支援、医療体制の課題など様々な課題が山積する中、隣人のために自分たちに何ができるのかと行動を起こしている方々がたくさんおられることに頭が下がりますし、聖霊の風が確かに吹いていることを思わされるのです。

## □会議・プログラム等予定

(2020年5月25日以降)

※ 現地点での予定です。  
延期や中止の可能性もあります。

### 5月

- 22日 (金) 正義と平和・沖縄プロジェクト (Web 会議)
- 28日 (木) 文書保管委員会 (中止)

### 6月

- 2日 (火) 常議員会 [管区事務所]
- 2日 (火) ～4日 (木) 第65 (定期) 総会 (10月27～29日に延期)
- 8日 (月) ～10日 (水) 定期主教会 (7月に延期)
- 19日 (金) ～22日 (月) 沖縄週間 / 沖縄の旅 (中止)

### 7月

- 7日 (火) ～9日 (木) 定期主教会 [ナザレ]
- 10日 (金) 正義と平和委員会 [管区事務所]
- 13日 (月) 主事会議 [管区事務所]

### <関係諸団体会議・他>

- 6月12日 (金) 日本キリスト教連合会常任委員会 [市ヶ谷]
- 12日 (金) 韓 / 朝鮮半島の和解と平和を祈るキリスト者会議実行委員会 [早稲田]
- 16日 (火) 日本聖公会婦人会会長会 [Web 会議]
- 7月8日 (水) NCC 役員会 [早稲田]
- 15日 (水) NCC 役員会・常議員会 [早稲田]



5月の風薫る季節、昇天日から聖霊降臨日に向け、神さまの支配される世界が来ますように。私たちの心に愛を灯す聖霊が、この難局の中に

あつて私たちにひらめきを与え、神さまの言葉を聞くすべての人が、あなたのもとに(再び)集えますようにと祈り求めたいと思います。



## □常議員会

第64(定期)総会期第10回 2020年4月20日(月)

### <主な決議事項>

- 2019年度一般会計決算案および2021・2022年度予算案に関して、財政主事より説明を受け、承認した。
- 教役者給与調整システムに関して、2020年度分は基準となる教区に変動があったが、規程通り按分し2教区に支援を行なうことを承認した。今後は伝道教区制の動きと連動し検討を重ねていく必要があり、システムの再検討も含め具体策の提案を行なうタスクフォースを設け検討を開始していくこととする。
- 第65(定期)総会の開催に関して、当初公示した6月2日～4日から10月27日～29日に延期となったことを確認した。
- COVID-19感染拡大に鑑みて礼拝(公禱)を休止している教会が数多くある中、総会が定めた主日信施等が例年通りささげられないことが予想される。支援先の状況や各教区・教会の現状などについての調査を行ない、補填などの具体的な対策に関して、引き続き協議を重ねていくこととした。
- 台風19号の際に千曲川堤防決壊による洪水で被災した長野県の社会福祉法人・賛育会・豊野事業所の復興募金に関して、台風19号関連の聖公会内の募金から拠出の提案を受けた。事業所の働きは尊いが、他にも多くの働きがある中、教団として聖公会の関連施設ではない特定団体へ今回の募金から支援するのは難しいと判断した。また、ささげられた指定献金の預かり金としての取扱いに関して、今後の課題である旨意見がなされた。

次回の会議：2020年6月2日(火)

## □各教区 ※コロナウイルス感染症防止のための日程変更にご注意ください。

### 北海道

- 聖職按手式 2020年5月16日(土・教区宣教開始記念日) 10時半 北海道教区主教座聖堂(札幌キリスト教会) 説教:司祭 クリストファー永谷亮 司祭按手志願者:執事 エリザベツ阿部恵子
- 聖職按手式延期 5月16日(土・教区宣教開始記念日)に予定されていた執事 エリザベツ阿部恵子の司祭按手式を延期。延期後の日取りは改めて公示する。

### 神戸

- 神戸教区では毎年8月に「広島平和礼拝」を行なっていますが、COVID-19(新型コロナウイルス)感染防止のため、今年8月の「広島平和礼拝2020」の開催は中止する判断をいたしました。各教区・教会で8月6日の広島原爆の日を覚えてお祈りください。

## †逝去者 霊魂のパラダイスにおける光明と平安を祈ります。

司祭 アンтониオ影山博美(東北) 2020年5月20日(水)(62歳) 通夜の祈り:5月22日(金) 葬送・告別式:5月23日(土) 東北教区 仙台基督教会

- 現行祈祷書(改訂第3版)の印刷汚れについて。祈祷書296ページの11行目の「信」の字の上に誤って部分的に不要な「か」が重なっています。これは改訂第3版の印刷時に印刷所で発生したミスであることをご報告いたします。ご承知おきください。

---

 ≪人事≫

## 横浜

<信徒奉事者認可> 2020年4月14日付(任期1年)  
 (川崎聖パウロ教会) マツテヤ田島利男

## 京都

司祭 ヨハネ石塚秀司 2020年4月30日付 願いによって休職を許可する。  
 京都復活教会牧師の任を解く。  
 主教 ステパノ高地 敬 2020年5月1日付 京都復活教会の管理を委嘱する。  
 司祭 アントニオ出口 崇 2020年5月1日付 京都復活教会の協働司祭に任命する。

---

## 「沖縄週間」のために祈りを

— 2020年「沖縄週間 / 沖縄の旅」は中止になっても —

管区正義と平和委員会委員長 沖縄教区主教 主教 ダビデ 上原榮正

お前たちは弱い者を踏みつけ／彼らから穀物の  
 貢納を取り立てるゆえ／・・・・・・・・

お前たちの咎がどれほど多いか／その罪がどれ  
 ほど重いか、わたしは知っている。

お前たちは正しい者に敵対し、賄賂を取り／町  
 の門で貧しい者の訴えを退けている。

(アモス書 5章11、12節)

今年の「沖縄週間 / 沖縄の旅」は、コロナウイ  
 ルス感染防止のため中止となりました。「沖縄週  
 間 / 沖縄の旅」の主題聖句は、「わたしは知っ  
 ている」(アモス5:11)でした。

アモスは紀元前8世紀に北イスラエルで活動  
 した預言者です。その頃、北イスラエルと南ユダ  
 は共に領土を拡大し、富を蓄積し、繁栄していま  
 した。しかし一方、貧富の差は広がり、富める者  
 が貧しい人々、弱い者たちを踏みつけていました。

富める者は、靴1足の値段で同胞を奴隷に売  
 り、借金の返済に宛てさせ、正しい人の訴えは、  
 裁判官を買収し裁判を歪め、権利を奪い取っ  
 ていました。また親子で同じ女性とベッドを共にす

る(アモス2:7) ことも行なわれ、倫理感も失われ  
 ていました。礼拝でも、貧しい人びとから借金の  
 形(抵当)に取りあげた羊や牛を神さまへ捧げ、  
 自分の財産が痛むようなことはしませんでした。

預言者アモスは、北イスラエルの人々を非難し  
 ましたが、誰もアモスに耳を貸しませんでした。  
 何故なら当時の人々にはそれが当たり前だったか  
 らです。借金の返済に同胞を奴隷に売ること、  
 裁判をお金で買収することも、親子で同じ女性と  
 関係することも、奪った物を神さまに捧げても、  
 当たり前だったのです。しかし、神さまへの捧げ  
 物は身を切ること、労働の実り、感謝でなすべき  
 です。

富や権力が政治、社会、裁判を歪めるのは仕  
 方ないと考えていました。社会的、構造的に不正  
 が行なわれていたからです。ですから、アモスの  
 非難に誰も耳を貸さず、行ないを正そうとしませ  
 ませんでした。これが、アモスの預言です。

「わたしは知っている」は、今の日本でも世界で

---

も、アモスの時代と同じことが起きているのではないかということから選ばれたテーマです。社会的、構造的に資本を持つ者は更に豊かになり、貧乏は貧しいほど次の世代にも繰り返され、権力を持つ者が忖度を受け、嫌なことは弱い人の所へ押し付けられています。

今年の「沖縄の旅」は、南部戦跡と基地巡りが中心でした。戦跡を学ぶのは、過去を知るためではありません。現在を知るためです。歴史を学ぶのは、現在を照らし出し、自分自身と今の暮らしを知るためです。この数十年、日本の社会状況は、戦前とよく似ていると言われます。戦争への道です。

国民の多くが政治に無関心だと言われます。しかし政治は生活に結びつきます。無関心ですまされなくなる時が必ず来ます。気づけば憲法が変わり、戦争をしていた、となって欲しくありません。それよりも、世界各国に平和憲法の制定を呼びかけ、戦争を止め、平和へ導くのが、日本の国際貢献だと思います。

誰でも、沖縄戦、米軍基地、普天間基地移設、辺野古新基地建設など、言葉では知っていると思います。でも沖縄戦の中味、米軍基地問題とは何か、基地周辺に暮らす人の生活、悩みや苦しみをどれだけの人知っているのでしょうか。現場でしか分からないこともあります。ネットの情報と、現地の人の生の声は違います。

米軍基地については、国民の多くが政府発表を聞いて、沖縄には申し訳ないが、国境にあるから地政学上仕方ないと、思わされているようです。でも、沖縄で説明を聞けば、政府が如何に国にとって都合良く発表しているか分かります。

辺野古での米軍新基地建設では、約1兆円の予算がつぎ込まれ、工事の完成までに14.5年も時間がかかると言われています。この莫大な予

算に群がって、多くの人が生活をしています。しかし、結果として、辺野古の米軍基地は戦争に使われ、前線基地となっていきます。それは大きな罪です。

辺野古の新基地が出来、戦争が起これ、軍隊が派遣され、他国で大勢の人が殺されたなら、工事に関係した沖縄の人も本土の人も自分には関係ないと言えるのでしょうか。膨大な予算を認め、基地建設を進めた日本国民は、自分とは関係がないと言えるのでしょうか。

世界の平和と秩序を守るという名目での軍事力の強化も1つの社会構造になっています。そして、防衛費として多くの軍事予算がつぎ込まれ、社会保障関連費は削られています。今の日本の社会構造は、貧しく、弱い人々の犠牲や難儀の上に成り立っています。それが、「わたしは知っている」です。

預言者アモスは、未来を予言したのではありません。北イスラエルの現実を指摘し、神さまのみ旨に反することだと、富者や権力者たちを非難しました。しかし、社会構造の中であって、人々は痛みを感じませんでした。

人は誰もがどこか心に傷を持ち、弱さを隠して生きています。自分の弱さや痛みを隠すのではなく、それに向き合い、小さく弱くされた人々の苦しみ、悲しみ、困難に思いを馳せることが出来れば、世界は優しく、未来は明るい希望が期待できるはずです。

第2次世界大戦後75年目になりますが、今も大国の覇権争いや、利権を求めて、戦争や内乱が続いています。世界中が新型コロナウイルスで苦しんでいる今こそ、戦争を止めてと声を上げ、神さまのみ国が来ますようにと祈りませんか。6月21日から27日は、「沖縄週間」です。沖縄のために、お祈りください。

## 最近のカルトの動向について

### —コロナと新天地—

管区宣教主事 司祭 ステパノ 卓 志雄

現在、新型コロナウイルスの影響でわたしたちの生活は数えきれないほど多くの影響を受けている。その中で、礼拝休止という現実によって「共に集まり、共に祈りを献げ、共に交わる」ことができなくなっているが、本来の信仰生活の在り方が問われている。派遣された一人一人が置かれた場所で祈りを献げ、それぞれの奉仕と愛の業によって、キリストの香りを放つことの意味を一層深めていく時間が与えられている。

隣の国である韓国においても新型コロナウイルスの影響により様々な問題が発生している。日本でも話題になっている「宗教リーダーの土下座」の報道がそれである。日本では「キリスト教新天地」「新天地イエス教」などと報道されているが、韓国の多くのキリスト教会が異端カルトとみなしている「新天地(新天地イエス教証拠幕屋聖殿)」と新型コロナウイルスの感染の関連性について関心が集中した。

中国でコロナ感染症が発生してから韓国では1月20日最初の感染者が見つかり、2月16日までに30名の感染者が確認された。しかし2月18日に31番目の感染者が現れ状況は変わっていく。31番目の患者は「新天地」の信徒であると明らかになったが、検査を拒み新天地の集会に参加した。翌日20名の追加感染者が確認され、大邱地域の新天地信徒を中心とした感染者が数百倍に増え、2月24日には韓国のコロナ感染者の59.8%が大邱の新天地施設に足を運んだ信徒であることが明らかになった。3月初旬には韓国国内の新型コロナウイルス感染者の7割以上が新天地から派生したと報じられた。

教団が信者に対して「感染は新天地をつぶそうとする悪魔が起こした」「他の教会の礼拝に参

加してウイルスをうつし、新天地だけが感染を拡大させたわけではないように装え」などと指示していたことも発覚した。検査を求める韓国当局に対して「宗教弾圧だ」として非協力的な態度を取っていたことに非難が集中した。さらに、適切な処置を怠ったとして、ソウル市が殺人罪で教祖の李総会長を告発するとの報道に慌てた教団は、急遽会見を開き、教祖が土下座して謝罪したのだ。

韓国では、主要キリスト教団の総会決議において、キリスト教のように見えるが教理が正統キリスト教と異なり反社会的な罪を犯している類似宗教団体を異端、カルトと規定している。新天地は、創設者李萬熙(イ・マニ) 総会長が1984年3月14日に韓国で立ち上げた宗教団体である。李氏は様々な異端、カルト教団を渡り歩いた末、独自の聖書講義を通じて自身を「この時代の助け主(韓国語で保恵師)」、「再臨のイエス」と教える、終末論を強調する教団へ変貌した。総本部は、京畿道果川市にある。

彼らは実態を隠し活動する偽装教団として長年、キリスト教界から問題視されてきた。正確な信者数も不明なままだったが、新型コロナ感染拡大でメディア、国民からも激しいバッシングを受けたことで、新天地本部は国内信者数を「25万人」と公表した。ただし、この数字も正確ではないとされ、隠れ信者や既存教会に潜伏する職員を含めるとその数は30万人を上回るとの情報もある。全国に教区があり、これを聖書の十二使徒の名前と数から「12支派」に分け、支派ごとにヨハネ、ペテロ、アンデレ、タダイ、ピリポ、シモン、バルトロマイ、マタイ、マツテヤと名乗る。ヤコブだけは釜山とソウルの2カ所に支派を構える。都市部を中心に全国に教会があり、

世界各国に支部教会があるとされる。

ただし、公式的には海外教会の本部、数については一切公表していない。韓国の異端専門誌によれば「新天地は布教活動が困難なイスラム圏で確実に勢力を拡大している」という。邪教として警戒する中国においても活動が確認されている。そして日本でも、15年程前から新天地による活動が確認されるようになった。以前に入手した2006年の日本の新天地総会資料を見ると東京教会、福岡教会、長崎教会、山形教会からの活動が報告されている。当時、各教会から報告された日本新天地の総収入は5,087,951円であった。そして、各教会から「各支派12,000名達成の年を迎え、それぞれがヒョンミョンヒ伝道交渉活動、福音の部屋の開設、刈り入れ活動、電話、インターネットメール送信、路上チラシ配布、結果3人の伝道」、「今年度は神学院修了生を輩出できなかったことに対する悔い改め」などの報告もあった。

ここ数年、特に早稲田大学の学生を勧誘する目的で、新天地は実態を隠した偽装センター（通称「アカデミー」）を構えている。元受講生は、「信者たちは多くの日本人信者を獲得する目標を掲げ、韓国人、中国人信者が様々な手法で若者と主婦をターゲットに勧誘に取り組んでいる」と証言した。またキリスト教のある教派ではいくつかの問題も起きていた。新来者として来た人が教会で洗礼・堅信（信仰告白）も受けて周りから信頼を受けて教会委員にもなった。その後、自分の教会の教役者からも信頼を得て、教会における重要な働きを任された。しかし、ある日から教会の教役者に対する悪口、陰口を言い始め、教会から教役者を解任して新しい教役者を招聘することを主張した。また教会の中で信徒と信徒の間に分裂を生じさせたのである。このようなケースはいくつかあるが、大問題になった教派は招聘制ではなく、派遣制なので教役者の交代はできず、問題の信徒の怪しい振る舞いは暴露されたのだが、その正体は新天地の信徒であっ

た。新天地で訓練され教育を受けた教役者を招聘しようとしていたのである。そして教会を乗っ取って自分たちの教会にしようとしたが、結局は追放された。また英国聖公会では英国で活動している新天地によるダミー団体「parachristo」に対する警告を行なった。正当教会に対する「教会の乗っ取り」だけではなく、その他、韓国社会では、信者の家出、離婚、学業放棄が多発しており、最も大きな社会問題の1つとなっている。

破壊的なカルトは、一般的に、自分たちの集団の利益だけを考えている。多くの場合、国家や一般社会を否定して敵視する。自分たちの組織だけが正しい群れであって、救いも自分たちだけに与えられていると信じる。国家も社会も学校も病院も警察も、すべてが悪の組織である。自分たちの教えを信じていない人は、全員滅亡して、自分たちの世界が与えられると信じている。世の中には様々な信仰、思想、考えによって様々な組織がある。その中には、独特の活動をしている団体もあるが、多くは国家の法律を守ることによって共に生きる社会を尊重する。自分たちの教えは大切にすが、教えが違うという理由で自分たちの教えに従わない人々の人権を踏みにじることはしない。社会を構成する一人ひとりが共に生きることを模索するのが健全な社会である。

しかし、共に生きることを拒み、自分たちだけが正しいと勘違いし、自分以外のものに対して暴力を行使し、共に生きる道を否定するのは反社会的なことであり、カルトの始まりである。韓国における新天地の姿がそうである。そして25年前のオウム真理教を思い出す。1995年3月20日、東京の都心を走る地下鉄（丸ノ内線・日比谷線・千代田線）車両に猛毒の神経ガスであるサリンをまき、13人が死亡、約6,300人が重軽傷を負った地下鉄サリン事件を思い出す。1988年から1995年まで、様々な事件やテロを介して、32人を殺害し、約7,000人の負傷者を出したオウム真理教の一連の事件は、日本の宗教の歴史における大きなターニングポイントであった。

人を生かすはずの宗教が人を殺す組織であることが明らかになった後、宗教法人法は、厳格化した。そしてキリスト教をはじめとする宗教団体は「怪しい集まり」として位置づけられる場合もあり、絶対者は信じるが宗教団体には属したくない心理が日本に生きる人々の心の根底に潜んでいることは否定できない。このような認識が普遍化されていく中で、キリスト教の教会は「わたしたちは怪しくありません」、「オウム真理教とは違います」、「わたしたちの教会は〇〇学校……と深い関係を持っています」、「当教会は、〇〇教会や〇〇の証人とは、一切、関係ありません」のよう

な弁証を常に意識している。コロナと新天地の一件をうけて、コロナ終息後の韓国の宗教、特にキリスト教の位置付けは、厳しくなるだろう。日本におけるコロナ事態以降の宗教状況は予測できないが、このような状況の中でわたしたちは考えるべきである。「人を生かす宗教が人を殺す組織になってしまった」からである。日本のオウム真理教以降の宗教情勢を教訓として、宗教(団体)不信という課題をどのように越えて行かなければならぬかは、わたしたちに与えられた課題である。

「新天地」からの呼びかけ状

ハレルヤ 主の御名を賛美します。

突然ですが「この世の終わりの事件」(黙示録1章1〜3)についてお知らせいたします。

「黙示録」は恐怖に満ちた内容であるため、長い間“異端の書”として扱われてきました。ローマ・カトリック教会が正典として認めたのは2世紀中頃ですが、それ以後も「偽預言書」といわれた時代もあり、いまだになかなか受け入れられていません。しかしその黙示が「啓示」され誰にでもわかるように開かれたのです。

天の福音が、預言どおりに全世界へ証しされる為、約2,000年の間 宗教の発祥地であるヨーロッパから地の果てにあたる韓国にまで伝えられることによって成就されました。約2000年前にイエス様がヨハネ14章26節で神様にお願ひして、イエス様の御名によって送って下さると約束して下さい「助け主」のことを思い出してください。この方が新天地におられて聖霊によって聖書の預言を次々証しされています。主の再臨の時の約束の牧者なのです。

にわかに信じられないことと思われませんが、もう既に世界のあちこちでは、この方を見て証を聞いて多くの牧者やクリスチャンたちが今の時の完全なる救いに気付き、天国への道を理解しておられるのです。

韓国においては新天地の大聖会が昨年から何度も行われています。

そしてこの韓国での大聖会の模様をアメリカではいち早くテレビにより数週間に渡り放映されました。これを機にアメリカの多くの牧者さんたちが目を開かれています。

更に、つい先日はこの方がドイツの神学校にて多くの牧者さんたちに今まで封じられていた黙示録の講演をされ内容を解明されたのです。その反響は想像を超えるものでした。何故なら新天地では六何原則(ろっかげんそく)に基づき全て聖書から寸分違わず解き明かされているからです。

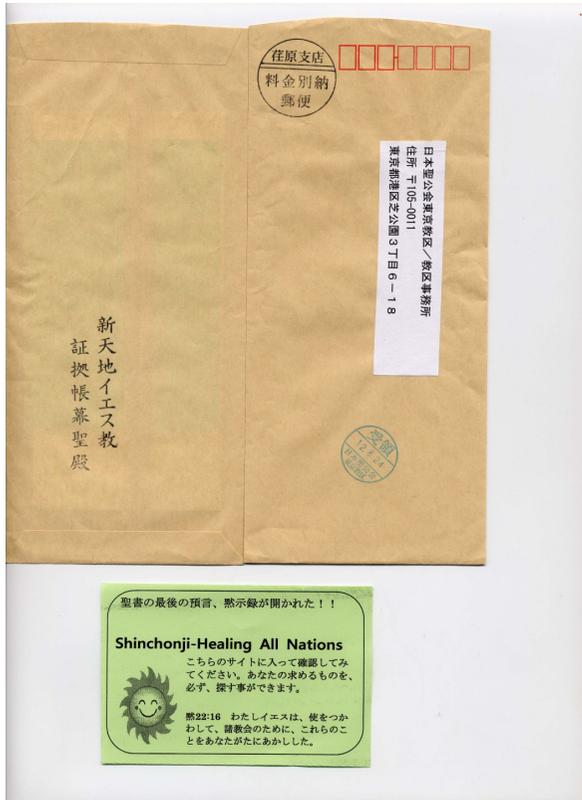
世界では、メディアを通して刻々と新しい報道がなされ、多くの人が知る事ができますが、日本では新聞をはじめ、どのメディアにおいても宗教の内容に関する報道を避けるという現実があります。しかし求めれば叶います。日本にも救いの手はのびされています。そこで私たち新天地ではこうしてお一人お一人にお手紙をお送りしています。

日本においてもこの約束の牧者をお呼びして大聖会を開催する計画中です。時代は刻々と変化しています、今は再臨についてははっきりと知らなければならぬ時代です。このことに目を背けず、まずは新しい天と新しい地であり、聖書が全て明かされている新天地で、すべてを悟られることを、新天地では切にお祈りしています。

日本に住む牧師であるあなたは、真実が明かされている今、ただじっと主の再臨を待ち続けるお積りですか？

新天地イエス教証拠帳幕聖殿・福岡・東京支部

TEL 080-2782-



東京教区に配達された新天地からの手紙  
「日本にも新天地による救いの手がのばされている。聖書の真実が新天地によって明らかにされるので、日本の牧師たちはもうしばらく待ちなさい。」と書いてある。



新天地の礼拝の姿

新天地マッテヤ支派のブログ <https://matzangs.tistory.com/1457>

## 新型コロナウイルス（COVID-19）に関連する 各教区の対応

### 北海道教区 礼拝（公禱）の休止なし

- ・無理に主日礼拝への参加をお勧めしない（6月末まで延長）。
- ・教役者はそれぞれの教会で時間通り礼拝を守る（時短可）。

### 東北教区 一堂に会しての礼拝は休止

- ・主日礼拝等については5/30（土）まで公開で（信徒も一堂に会して）行なうことは休止。
- ・教役者はそれぞれの教会で時間通り主日礼拝を守る。
- ・葬儀は十分な感染予防対策の上で実施。

### 北関東教区 礼拝（公禱）の一部休止

- ・埼玉伝道区内各教会は、当面の礼拝（公禱）や集会を休止。
- ・茨城、栃木、群馬各伝道区内各教会は、4/5より礼拝を再開 ただし地域社会や教会共同体の状況を考慮・協議し対策。協議の結果、礼拝（公禱）・集会休止と判断した場合は、教区主教に報告。

### 東京教区 礼拝（公禱）の休止

- ・4月以降も主日礼拝を全教会休止を継続。
- ・葬儀は十分な感染予防対策の上で実施。
- ・教役者逝去者記念聖餐式は4/15～当面、教区主教と主教座聖堂主任司祭等での非公開の礼拝とする。遺族・関係者へ教区事務所より案内するが、それぞれの場で祈りをともにする。

### 横浜教区 礼拝（公禱）の休止

- ・横浜教区の全県（神奈川、千葉、静岡、山梨の各県）および東京都を合わせた1都4県のすべての地域で緊急事態宣言が解除されるまでの間、一堂に会しての礼拝は引き続き休止とする。

### 中部教区 礼拝（公禱）の休止

- ・5/31までの主日及び週日の礼拝は、教役者・信徒が一堂に会して行なうことを休止。
- ・東京教区のオンラインによる礼拝も推奨。

- ・5/10～主教座聖堂の主日礼拝（10:30～）をライブ配信。

### 京都教区 一部礼拝（公禱）の休止あり

- ・各教会で判断。主日礼拝休止の教会あり。

### 大阪教区 礼拝（公禱）の休止

- ・5/31までの主日礼拝をはじめ公の礼拝を中止。
- ・5/20（水）11:00～司祭按手の更新・聖油聖別の祈りを主教座聖堂にて、3密に注意し教役者のみで執行。

### 神戸教区 公開の礼拝自粛

- ・教区内全教会・伝道所は地域ごとに緊急事態宣言の有無と近隣の小中学校の再開状況により決める。宣言と学校の状況が相反する場合教区主教と相談して決める。
- ・緊急事態宣言の一部解除を受け各教会の状況を確認中、来週には新しい主教教書を発信予定。

### 九州教区 一部礼拝（公禱）の休止あり

- ・各教会で判断。
- ・無理に主日礼拝に来ることをお勧めしない（体調の悪い方・公共の交通機関で教会に来られる方など）。

### 沖縄教区 礼拝（公禱）の休止

- ・5月21日（昇天日）から礼拝を再開。
- ・三原聖ペテロ聖パウロ教会は5が月末まで礼拝を休止

### 全体として

- ・教会が運営する幼稚園・保育園の休園、集会やイベントの中止や延期、関係学校、関係施設では行事の取りやめや規模の縮小などの対応を行なっている。

### 管区事務所

- ・5月末まで就業時間の短縮（月水金は10:30-16:30 必要に応じて出勤、火木は在宅勤務）。担当者のメールは送受信可能。緊急の場合は管区事務所総主事の司祭 矢萩新一まで。  
(5月22日現在)

## 教区の新しい方向に向かって！

主教 ペテロ 洪澤一郎

「ともしび」に現職として執筆させていただくのは今回が最後になります。3月31日、定年退職を迎えます。思い起しますと1976年4月に実習聖職候補生として名古屋聖マタイ教会に赴任してから足掛け44年、中部教区で働かせていただいたこととなります。

その間、勤務した教会は定住教会としては8教会、管理を含めると20教会になるでしょうか。そして、最後の10年は教区主教として働かせていただきました。すべてにおいて十分な働きができたかどうかは分かりませんが、この小さな器を神様の働きのために用いていただいたことは感謝以外の何ものでもありません。今までの皆様からのお支えに心より感謝申し上げます。

わたしは現職を退かせていただきますが、西原廉太司祭が次期の教区主教に決まり、西原主教のもともちろん主教だけではなく教区の信徒・教役者みんながその役割を担うのですが中部教区の礼拝・宣教・牧会の働きがますます豊かにされますよう祈っています。もちろん、わたしも退職聖職として可能な限り協力をさせていただきますと思っています。

西原主教の教区主教就任は中部教区の礼拝・宣教・牧会の働きに大きな変化をもたらすことになるでしょう。教区主教としての働きがわたしまでの主教の在り方とは異なってくると思われるからです。具体的な変化はこれからのことになると思いますが、信徒も教役者も意識を変えその変化に対応していかなければならないでしょう。

そういう意味で、西原主教の就任は中部教区に新しい方向性を与えるものであり、聖霊の導きがそこにあるのです。ですから、かねてから懸案であった教区組織の変革もためらうことなく思

い切って行なっていくのではないのでしょうか。

また、管区的には現在の教区制についての在り方に問題提起がなされています。「伝道教区制(仮称)」という考え方も主教会から出されていますが、今年の日本聖公会総会の大きな議論になってくるのは間違いないでしょう。中部教区として教区制の課題にどう向き合うのか、それも教区のこれからの在り方に深く関わってきます。

しかし、いろいろ課題があっても大事なことは、どんなに組織や体制が変わろうとも神様へのわたしたちの信仰は変わらないということです。教会は組織ではありません。一人一人の信仰があるところに教会があります。ですから、わたしたち一人一人の信仰をしっかりと保ちましょう。難しいことはありません。わたしは、礼拝も宣教も牧会も何か特別なことをしなければ前に進まないとは思いません。むしろ、信仰的に基本的なことを大切にし、一つ一つの小さなことに心を向けること。それが宣教や牧会の基本になるのであり、そこに誠実で丁寧であることによって、その先の宣教や牧会の新たな展望が見えてくると信じるからです。

イエス様の働きはガリラヤ地方における小さな働きでした。しかし、その小さな働きこそが父なる神様の偉大な働きだったのです。各個教会のごく小さいと思われる活動や関わりを大切にする、それが教区、教会の更なる活性化につながるのです。

主イエスの祝福と恵みが皆様と共にありますように。

## 世界の聖公会の動向

☆聖公会初の女性主教の逝去  
☆東南アジア聖公会の新しい大主教

管区渉外主事  
司祭 ポール・トルハースト

### ○聖公会初の女性主教の逝去に弔意を表す

先日のバーバラ・ハリス主教の逝去に対し、追悼が捧げられた。バーバラ主教は、アングリカン・コミュニオンの主教に按手された初めての女性だった。

米国聖公会の総裁主教マイケル・カーリー師は、弔意を表す次の談話を寄せた。「ハリス主教は大柄な体格ではなかったが、常に神と私たちと共に人生を歩んだので、大変偉大な人物でした。彼女は、イエスが私たちに教えてくださった神の愛を実際に生きる中で示してくださったのです。」

バーバラ・ハリス師は1979年に執事に、翌年には司祭に按手された。1988年のランベス会議において、女性に対する主教職の任命は個々の管区に委ねられると決議され、同年の後半、彼女はマサチューセッツ教区の補佐主教に選出された。そして1989年2月11日に按手を受け、アングリカン・コミュニオン初の女性主教となった。



バーバラ・ハリス主教 © 2020 ACNS-Mar.17 2020

この決定は物議を醸し、バーバラ主教は殺害の脅迫を含む数多くの攻撃を受けた。彼女は当時「私は黒人女性として私だけがもつ特別なギフトがあります。それは抑圧から生じる一時的な知識以上のものから生じる感受性と認識です。」と話した。

彼女は2003年に退職し、2007年までワシントン教区の主教補佐を務めた。

### ○東南アジア聖公会の新しい大主教

2月9日、マレーシア・ボルネオ島サバ州コタ・キナバルの諸聖徒大聖堂で執り行なわれた礼拝で、ムーン・ヒング大主教の後任として、メルター・ジキ・タイス大主教が東南アジア聖公会の首座主教として就任した。

メルター大主教は、東南アジア聖公会で6人目の大主教かつ首座主教であり、今後4年間管区を率いる。2015年からサバ教区の主教を務めており、サバ州出身者として初めて同教区の主教に就任した。

管区の範囲はマレーシア、シンガポールに加え、ベトナム、カンボジア、ラオス、タイ、インドネシア、ネパールにも広がっている。しかもそのすべてが全国規模の伝道地域である。



首座主教の十字架をムーン・ヒング主教から  
メルター・タイス新大主教へ © 2020 ACNS-Feb.18 2020

PEACE



## 地球環境のために祈る日 6月7日

### 地球環境のための祈り

「天地万物を創造された主よ。あなたは、すべてのものを造られ、それらをご覧になり『よし』とされ、祝福されました。そして、その管理をわたしたち人間に委ねられました。

しかし、東京電力福島第一原子力発電所による災害が示すように、わたしたちはあなたのご命令にそむき、自らの欲望を満たすために自然環境を乱用し、破壊さえしています。今、そのことの故に世界中の多くの人々が苦しんでいます。

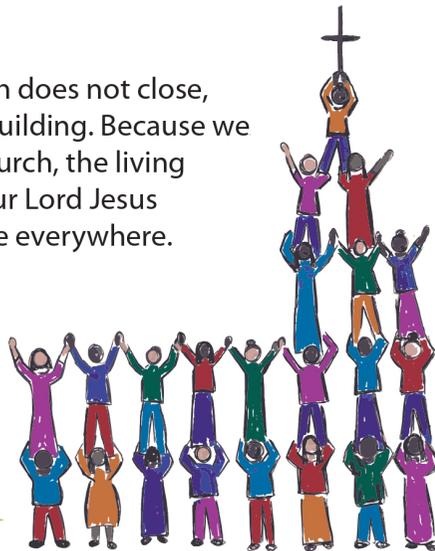
どうかわたしたちがあなたのご命令に立ち帰り、あなたによって与えられた自然環境を大切に保全し、後（のち）の世代のために残すことができますように。

また、原子力発電所による災害など、環境破壊の被害者の苦しみを取り除き、わたしたちの生活を変え、自然と共に生きることができるよう。そして、自然を通じてあなたが現されるご栄光を仰ぎ見ることができるようにしてください。主イエス・キリストによってお願いいたします。 アーメン」



COVID-19 に閉じ込められても

The church does not close,  
only the building. Because we  
are the church, the living  
body of our Lord Jesus  
and we are everywhere.



Anglican Communion HP © 2020

日本聖公会管区事務所ホームページ

<http://www.nskk.org/province/>

☆「管区事務所だより」についての要望・寄稿などをメール、また郵便でお寄せください。